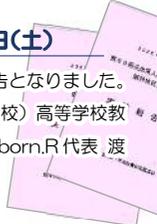


■第 69 回 兵庫県人権教育研究大会 阪神地区大会 / 7月30日(土)

西宮市立平木中学校・平木小学校で開催が予定されていましたが、コロナ禍で中止、分科会は紙面報告となりました。尼同教から、就学前教育部(武庫幼稚園) 小学校教育部(武庫の里小学校) 中学校教育部(園田中学校) 高等学校教育部(尼崎稲園高等学校) PTA 部(武庫東小学校育友会) 人権教育委員会の皆さん) 社会教育部(Reborn.R 代表 渡邊愛さん) の報告が掲載されています。



■第 69 回 兵庫県人権教育研究大会 中央大会 / 9月24日(土)



兵庫県下の各地域の輪番で開催する中央大会。今年度は阪神地区・尼崎市での開催でした。コロナ禍ということで、中央大会では初のオンライン配信となりましたが、兵人教からご紹介いただいた「ひょうご人権ネットワーク」「エールビジョン」の皆さんのご支援や、会場の尼崎市立小田中学校や尼崎市立小・中学校の人権担当の先生方など、たくさんの方々のご協力をいただき、無事開催することができました。あらためて、ご尽力いただきました関係の皆様へ深く感謝を申し上げます。

・特別分科会も事前録音で配信しました

・初中央大会開催、初オンライン大会

山本 育子 (尼同教副会長/個人会員)

2年続けてコロナ禍で中央大会が中止となったことを苦く思われたのか、2022年(令和4)度尼崎市での大会はオンラインで開催するとの決定が、兵人教より早々と示されました。尼同教役員・事務局ともに中央大会もオンライン開催も初めてのことで、ある意味衝撃的でしたが、その後の対応は目覚ましいものがありました。

地元実行委員会の立ち上げ、オンライン操作に必要な人材の確保など次々と課題をクリアして、当日を迎えました。その陰には事務局始め、尼同教専門部の小学校教育部長・中学校教育部長のお二人と、開催場所の小田中学校の先生方、各小・中学校の先生方の並々ならぬご尽力がありました。もちろん兵人教・阪神同教のご尽力も忘れてはなりません。なんとといっても市内の先生方のお力によるところが大きかったと思っています。

私は第9分科会に参加しましたが、最初に発表したPTAの若いメンバーが、明らかにオンラインやズームに不慣れと思われる次の発表者のそばに座り、操作や質問の受け取りなどを手助けする様子は世代間交流そのものだと感じました。

初めて尽くしてどうなることかと気をもんだ大会でしたが、トラブルもなく最後までスムーズに運営でき、本当によかったと心より思っています。改めて関係者の皆さまに、お疲れさまでした、そしてありがとうございましたと申し上げます。

・中央大会に参加して

西川 達也 (武庫南小学校教諭)

2022(令和4)年9月24日土曜日、小田中学校で、第69回兵庫県人権教育研究大会中央大会に、ICT協力員として参加させていただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、昨年、一昨年は残念ながら紙面報告のみとなっていました。今回、中央大会では初めてのオンラインで開催となりました。久しぶりの開催であること、初めてのオンラインでの開催であることなど、不安要素は少なくありませんでした。ICT協力員として何が出来るのか、当日どんなトラブルが起こるのか見当もつきませんでした。しかし、8月下旬に発表者、司会者、記録者、ICT協力員が当日の分科会ごとに集まって事前打ち合わせを行ったことにより、当日はトラブルもなく発信することができました。が、やはり対面ではなかったため、オンライン上で参加者同士による意見交換が思うようにできなかったことが残念に思いました。今後はオンライン開催が増えるかと思いますが、そのための課題を感じました。



・オンライン配信の様子・

☆兵人教中央大会で尼同教 PTA 部・尼崎市立武庫東小学校育友会) 人権教育委員会(たんぼぼ学習会) の報告が選ばれ、全人教大会で発表することになりました!

■第 73 回 全国人権・同和教育研究大会 / 11月26日(土)・27日(日)

奈良県「なら100年会館」をメイン会場に、奈良市、生駒市、大和郡山市、橿原市で開催されました。尼同教から PTA 部・尼崎市立武庫東小学校育友会) 人権教育委員会(たんぼぼ学習会) のメンバーが「武庫東小学校育友会における人権啓発活動の取組」を報告しました。



■尼同教 人権・同和教育実践研究大会 / R5年1月20日(木)

コロナ禍で2年続けて中止となり、今年度も直前まで開催が危ぶまれましたが、無事開催することができました!

全体研修会 夜間中学を舞台にしたドキュメンタリー映画「こんばんはⅡ」の視聴と、桜井 克典さん(ひょうご夜間中学をひろげる会 事務局長) の講演「夜間中学で未来が見えた!! ~自信を持って生きるために、字になるてんねん~」で、全国の夜間中学の現状と課題、今後の展望について学びました。

分科会 就学前教育部(保育所)・小学校教育部・中学校教育部・社会教育部の4専門部が研究発表を行いました。限られた時間ではありましたが、熱い討議が繰り広げられ、充実した分科会となりました。

講演会と分科会の内容は3月末発行の「尼同教この1年」に収録予定です。



・寺岡会長の挨拶



・全体研修会



専門部	報告者	テーマ
就学前教育部	馬場 尚代・野々上 雪乃【今北保育所】	ごっこ遊びを通じて育む人との関わりと遊びの質の高まり ~「好き」「おもしろい」の気持ちを大切にするための保育者の気付きや関わり~
小学校教育部	奥井 理恵・廣岡 成児【金楽寺小学校】	自分も他人も大切にできる子どもを目指して ~つながる やりぬく おもいやる~
中学校教育部	岡崎 亜矢【常陽中学校】	人権への意識を高める運動 ~1年3組の場合~
社会教育部	赤井 郁夫 【(-社) office ひと肩の葡萄 代表理事】	自立を目指して ~子どもの社会的居場所作り~